

2019年9月24日
株式会社インフキュリオン
株式会社電子決済研究所
山本国際コンサルタンツ

2025年のキャッシュレス決済市場は128兆円を突破 QRコード/バーコード決済市場は9.7兆円規模と予測

株式会社インフキュリオン(東京都千代田区、代表取締役社長:来田武則)が発行するカードビジネス専門誌『カード・ウェーブ』編集部と、電子決済サービスに関する調査・研究・コンサルティングを専門に手がける株式会社電子決済研究所(東京都千代田区、代表取締役社長:多田羅政和)および山本国際コンサルタンツ(東京都豊島区、代表:山本正行)はこのほど、キャッシュレス決済の市場規模に関する調査レポートの最新版『電子決済総覧 2019-2020』を発行、2020年から2025年までの国内における電子決済サービス^{※1}(クレジット決済・デビット決済・プリペイド決済)の市場規模推移に関する予測を発表しました。

調査^{※2}の結果、2025年の電子決済取扱高の合計は約128兆円、民間最終消費支出に占める比率(電子決済化率)は42%を超えると予想されます。また、近年急速に普及が進みつつあるQRコード^{※3}/バーコードを使ったコード決済については、2025年に9.7兆円の市場規模に達するものと推定しています。

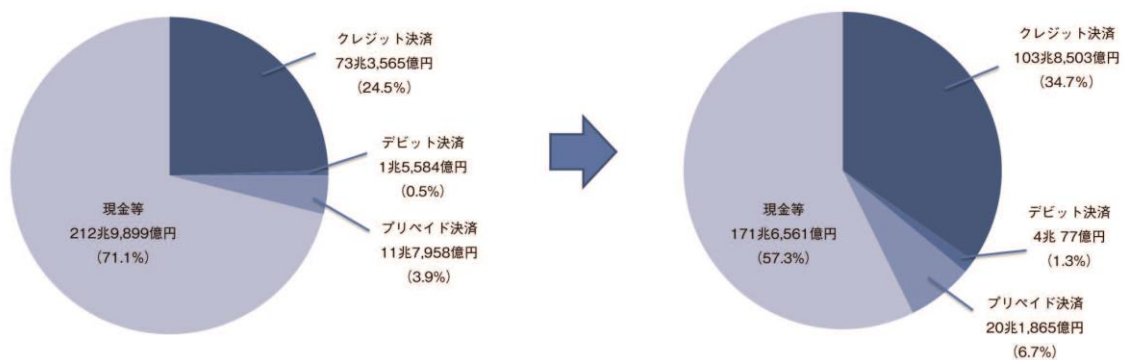
※1 本調査では「電子決済(ePayments)」という言葉について、「物品の購入、サービスを受けた際に発生する支払いについて、現金を用いずに、電子的なデータで処理すること」と定義し、使用しています。これに該当する決済サービスとしては、①クレジット決済、②デビット決済、③プリペイド決済、の3種類があります。なお、金融機関の預金口座からの自動引き落とし(口座振替)や銀行振込などは、「電子的な支払い」として区別し、原則として電子決済のカテゴリには含めていません。

※2 市場予測に際しては、独自に流通・サービス店舗、クレジットカード・プリペイドカード・電子マネー等運営会社、関連団体・行政機関へのヒアリング等を実施し、数値の精査を行いました(調査期間:2019年3月~2019年6月)。『電子決済総覧 2019-2020』では、各電子決済サービス手段別内訳(国際ブランドデビットカード、J-Debit、非接触IC電子マネー、サーバ型プリペイド、ほか)の市場規模推移、および電子決済化率などについても算出し、収録しています。

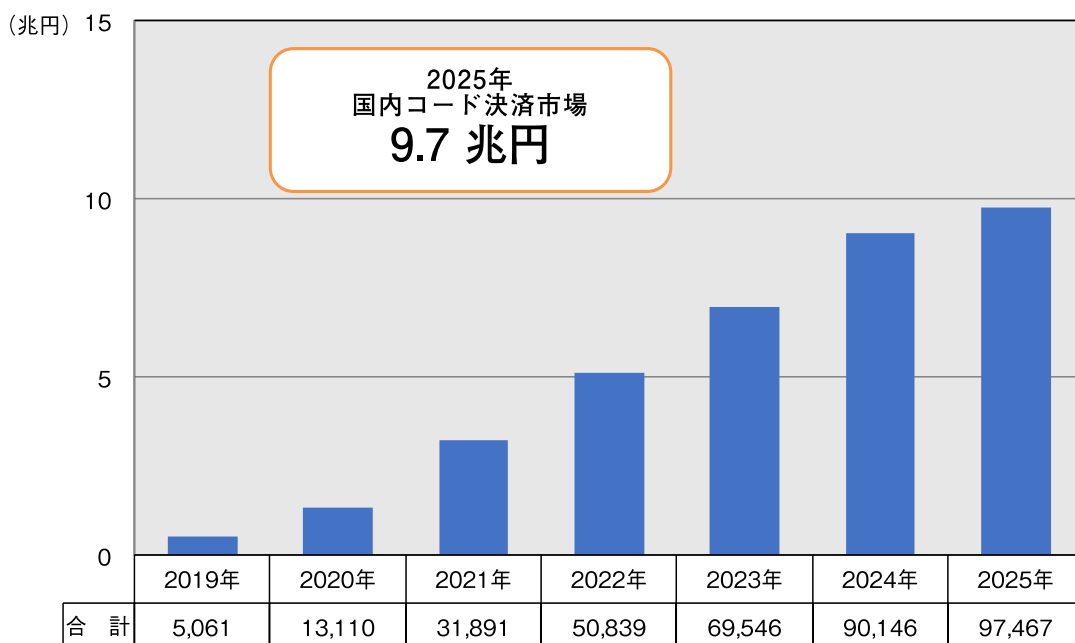
※3 「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です。

決済手段別では、クレジット決済市場が 73 兆 3,565 億円 (2019 年) から最大 103 兆 8,503 億円 (2025 年) へ、デビット決済市場は 1 兆 5,584 億円 (2019 年) から最大 4 兆 77 億円 (2020 年) へ、非接触 IC 型やサーバ管理型の電子マネーを含むプリペイド決済市場は 11 兆 7,958 億円 (2019 年) から最大 20 兆 1,865 億円 (2025 年) へと利用規模が拡大するものと推定しています。

また、国内のコード決済市場については、2019 年の 5,061 億円から、2025 年には最大 9 兆 7,467 億円まで拡大するものと予測されます。



▲国内電子決済比率の変動予測<2019年→2025年> (出典:『電子決済総覧 2019-2020』)



▲国内コード決済^{※4}取扱高の推移予測<2019年~2025年> (出典:『電子決済総覧 2019-2020』)

※4 本書における「コード決済」とは、認証のためにバーコードおよびQRコードという光学的な識別技術と、スマートフォンの機能をインターフェースとして用いている決済手段を指します。また、支払い原資としては「クレジット決済」「デビット決済」「プリペイド決済」と、ポイント等による「特典還元充当型」の4種類を想定しています(本書には内訳詳細も掲載)。なお、対象は国内事業者が提供するサービスに限定しており、アリペイ、ウィーチャットペイなど訪日外国人による海外サービスのインバウンド利用は含んでいません。

◆ 『電子決済総覧 2019-2020』の発行概要

発行日：2019年9月20日

装丁：A4判 333ページ

定価：〈印刷版〉90,000円（税別）

〈印刷版 + PDF版〉120,000円（税別）

発行：(株)インフキュリオン カード・ウェーブ編集部

編集協力：(株)電子決済研究所／山本国際コンサルタンツ

詳細：[検索] [電子決済総覧 2019-2020](#)

<https://www.cardwave.jp/>



◆ 『カード・ウェーブ』について

雑誌『カード・ウェーブ』は1987年に国内初のカードビジネス専門誌として創刊され、クレジットカードや電子マネーなどの決済ビジネスを中心に、ポイントカードなどのCRMビジネス、IDカードや認証システムなどのセキュリティビジネス、さらにはICカードや携帯電話などのハードウェアを巡るビジネスなど、“カード”を切り口にさまざまなビジネスの最新情報を紹介。2009年9月に旧・出版元の都合により一時休刊したが2010年5月に復刊。2014年7月からは株式会社インフキュリオン・グループ傘下で雑誌、書籍、調査レポート等を刊行している

◆ (株)電子決済研究所／山本国際コンサルタンツについて

株式会社 電子決済研究所

電子決済(クレジットカード、eコマース、モバイルコマース、電子マネー・プリペイドカードなど)、ICカード技術、生体認証技術、CRM・マーケティング(ポイントカード、電子クーポンなど)、ITセキュリティ(3-Dセキュア、PCI DSSなど)といった、いわゆるICT全般に関連したビジネスを手がける調査・研究機関。Webマガジン「電子決済マガジン」(<http://epayments.jp>)も運営する

山本国際コンサルタンツ

電子決済、ICカード、モバイル、認証、CRM・マーケティング、ITセキュリティなどの分野で活躍するコンサルタントから構成される組合組織。電子決済・ICカード・モバイル等ICT関連ビジネスの事業支援をはじめ、マーケティング支援、コンサルティング、教育、調査、外資系企業の日本参入に関するビジネスモデル調査・支援(非会計分野)、日本企業の海外進出、海外向け製品販売の支援などのサービスを提供

★ 本リリース中の公表数字等を引用される場合は、必ず出典情報(『電子決済総覧 2019-2020』カード・ウェーブ／電子決済研究所／山本国際コンサルタンツ)を明記いただきますようお願いいたします。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ】

TEL: 03-6272-3969 FAX:03-6272-6330

E-Mail: info@cardwave.jp Web: <http://www.cardwave.jp/>

株式会社インフキュリオン カード・ウェーブ編集部

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 11F

*なお、本書の内容に関するご質問は、電子メール(info@cardwave.jp)にてお受けいたします。原則、お電話によるお問い合わせはお受けしておりませんので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。なお、本書の対象を越えるもの、また記述箇所を特定されないご質問等にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

以上